

(様式 1)

平成 26 年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 141	提案機関名 神奈川県畜産会養鶏部会
要望問題名 採卵鶏の銘柄の違いと飼養管理方法について	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 安全で安心な県内産鶏卵を900万人の消費者に提供するため、各養鶏場頑張っています。一方銘柄の産卵性能、品質は毎年変化向上しており、飼料の違い飼料切り替え時の違い、環境条件の違い、鶏舎様式の違い、鶏舎の清浄化の違い等々により産卵成績は異なりますが、併せて、銘柄の違いによる反応は大きく変わってきます。 そこで、生産飼養状況と銘柄の関係を明確にし、生産性品質向上に寄与する飼養方式の確立をお願いいたします。	
解決希望年限	<input type="checkbox"/> 1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> 2～3年以内 <input type="checkbox"/> 4～5年以内 <input type="checkbox"/> 5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター <input checked="" type="checkbox"/> ②畜産技術所 <input type="checkbox"/> ③水産技術センター <input type="checkbox"/> ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	畜産技術所	担当部所	企画研究課
対応区分	<input type="checkbox"/> ①実施 <input checked="" type="checkbox"/> ②実施中 <input type="checkbox"/> ③継続検討 <input type="checkbox"/> ④実施済 <input type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 <input type="checkbox"/> ⑥現地対応 <input type="checkbox"/> ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合) 採卵鶏の性能比較調査（平成24～26年度）		
対応の内容等	当所の成鶏舎は開放、ウィンドレス鶏舎各1棟を1年毎に交互に利用しているため、ご要望の飼養条件のうち、環境条件、鶏舎様式、清浄化の比較は困難ですが、飼料や飼料切替時の反応の違いについては、「採卵鶏の性能比較調査」に飼料条件を加えることで対応可能です。 鶏舎の飼養羽数は限られるため、銘柄数は6銘柄から4銘柄に減らして調査を実施したいと考えます。		
解決予定年限	<input type="checkbox"/> 年以内 <input checked="" type="checkbox"/> 2～3年以内 <input type="checkbox"/> 4～5年以内 <input type="checkbox"/> 5～10年以内		
備考			

